

歴代会長

初代 成合 勇
 二代 福永 覚三郎
 三代 竹田 某
 四代 佐々木 孝之助

五代 塩澤 俊一
 六代 菊田 好男
 七代 塩沢 章
 八代 内田 悦夫

九代 榎本 恵三
 十代 林 孝夫
 十一代 高橋 洋雄（現在）

白鷺町会沿革

昭和十年創設され旧鷺宮一丁目と旧鷺宮二丁目とが鷺宮二丁目町会でしたが、昭和四十年七月に地名変更になり現在の白鷺一丁目と白鷺二丁目になり白鷺町会となりました。歴代会長、並びに役員のご尽力により現在の町会があります。

人口は約5,300名、世帯数は2,800世帯と閑静な住宅街である。昭和三十年頃までは、準農村地帯であり昭和三十八年の台風で妙正寺川が氾濫し、河川改修が行なわれ水田地帯の場所が都営住宅に変わり、それ以降急速に住宅が建設され多くの人々が移り住むようになりました。しかし現在では、世代交代のため古くからの家敷が土地は細分化され家が建設され緑豊かな景観が失われつつあります。

白鷺地区は、文化の高い地区でもあり多くの著名人が居住しておりました。学者、作家、ジャーナリスト、音楽家、工芸家、俳優、漫画家、スポーツ選手、政治家、軍人、将棋士などです。

白鷺町会ふれあい館及び名称

平成二十三年に昭和十七年建設の町会建物が老朽化して危険となり建替にあたり一部中野区の助成金を元に建替を行い二階建の立派な町会の会館が出来ました。町会の人々が気軽に会館を利用出来る様になり大変喜ばれています。その為か町会に加入される方が毎年増加しております。

ふれあい館という名称にしたのは、皆様が気軽に使える様にしたためとふれあいの出来る場所というコンセプトからです。

町会の行事

小学一年生の入学お祝い会、成人になられた方への記念品贈呈、ミニ四駆大会、コンサート、落語会、まちなかサロン、ママサロン、潮干狩、夏休みラジオ体操、秋のバス旅行、映画会、もちつき大会、講師による講話、防災訓練、防犯パトロール(子供パトロールもあり)、町の美化運動、歳末夜警、子供による青色パトロールカー運行、大人による青色パトロールカー運行、護身術、白鷺ふれあい公園の花壇づくり、夏祭り、その他に町会員による趣味を活かしたサークル多数などがあります。

役員諸氏は、弛まぬ努力で町会の方々と絆を強くしてボランティア活動に関わっていますので、敬意を表するものです。



白鷺町会ふれあい館